

(様式4)

横浜市文化芸術活動応援プログラム 活動報告書

横浜市文化活動応援プログラム交付事務取扱要綱第10条の規定に基づき、本プログラム支援金報告を行います。

令和 2年 月 日

1	申請区分	<input type="checkbox"/> 法人 <input type="checkbox"/> 個人事業主	交付番号	<input type="checkbox"/> K <input type="checkbox"/> H	7 2 3					
	フリガナ									
	名称									
	代表者 役職・氏名									
	所在地	〒		—						
	電話番号		—		—		FAX番号		—	
	E-mail			@						
担当者氏名										

2	【該当する分野にレ点をつけてください】								
	<input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 演劇 <input type="checkbox"/> 映像・写真 <input type="checkbox"/> 舞踊 <input type="checkbox"/> 美術 <input type="checkbox"/> 伝統芸能 <input type="checkbox"/> 茶華書道 <input type="checkbox"/> 公演・展示・上映等の企画、制作・運営に関わる事業者・施設運営者 <input type="checkbox"/> その他 【具体的に記入してください】								

3	【本プログラム支援金で実施した活動内容について記入してください】								

4 実施報告 【本プログラム支援金により、令和2年5月15日～12月31日までに活動した内容について記入してください】

具体的な活動内容【活動対象期間は令和2年5月15日～12月31日までです】		
年月日 (実施期間)	実施場所	活動内容

得られた成果【本プログラム支援金を活用して活動継続した結果、得られた成果について記入してください】

--

今後の活動予定【今後の活動予定について、簡潔に記入してください】

--

5 収支決算書【本プログラム支援金及び4活動報告を踏まえた収支決算書を記入してください】

- ※1 給付対象活動にかかわる収入及び支出に関する帳簿、関係書類・領収書等の証拠書類は、申請者が5年間保管し、本プログラム事務局から依頼があった際は、速やかに提出してください。
 ※2 対象経費が本プログラム支援金を下回った場合には、当該差額を速やかに返還してください。

○支出項目

項目	項目詳細	金額（円）	備考（金額の根拠、具体的な経費内容など）
出演料、講師謝金			
企画料			
調査費 （宿泊・交通費含）			
作品作成に係る 資材費・機材費			
会場使用料			
印刷費			
通信費・郵送費			
保険料			
著作権費			
当日運営費			
機材搬入費			
事務所スタッフ 人件費			
拠点賃料 （住居を除く）			
合計		0	

○収入項目

項目	項目詳細	金額（円）	備考
横浜市文化芸術活動 応援プログラム支援金			実際に給付された金額を記入してください（上限30万円）
自己資金		0	
合計		0	

活動内容公表(申請者名と実施内容)についての確認書

本プログラムは募集要項に記載のとおり、活動報告をホームページ等で公表する場合があります。

以下を確認の上、チェック欄の□に✓を入れてください。

チェック欄	
<input type="checkbox"/>	活動内容の公表に同意します。 ※公表は「本活動報告書」にある、「1.申請者名(法人の場合は代表者名含む)」と「3.活動内容」のみです。住所・電話番号・メールアドレス及び決算書等は公表いたしません。
<input type="checkbox"/>	氏名や活動内容の範囲を限定した公表に同意します。(以下に必ずその理由と公表可能な範囲についてお書きください)
理由・範囲	